

心臓センター

(1) スタッフ紹介

心臓センター長、循環器内科主任部長：猪子森明

専門：虚血性心疾患・心不全

資格：医学博士・京都大学医学部臨床教授・徳島大学医学部臨床教授・日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定専門医（指導医）・植え込み型心臓除細動器（ICD）・心臓同期療法治療（CRT）研修修了登録医・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター

心臓血管外科部長：植山浩二

専門：成人心臓大血管・末梢血管の外科治療

資格：医学博士・日本胸部外科学会認定医・心臓血管外科専門医・心臓血管外科学会国際会員・日本外科学会認定医・心臓血管外科専門医認定機構修練指導医

不整脈科部長：春名徹也

専門：不整脈・虚血性心疾患・心不全・末梢血自己血管内皮前駆細胞移植治療
ペースメーカー・植え込み型心臓除細動器・心臓再同期療法植え込み手術

資格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
植え込み型心臓除細動器（ICD）・心臓同期療法治療（CRT）研修修了登録医

循環器内科副部長：和泉俊明

専門：虚血性心疾患・心不全・睡眠時無呼吸症候群・肺高血圧・静脈血栓症

資格：医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医

循環器内科副部長：宮本昌一

専門：虚血性心疾患・心不全

資格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医・腹部ステントグラフト実施医・指導医・胸部ステントグラフト実施医・指導医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定医・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター

循環器内科副部長：中根英策

専門：自律神経心臓病学・心不全、運動療法・心不全チーム医療

資格：日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定内科医（指導医）・心臓リハビリ指導士・シゴメトグラフトマスターステント研修終了医・ACLS assistant instructor

不整脈科副部長：船迫宴福

専門：不整脈・カテーテルアブレーション

資格：医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医

心臓血管外科副部長：森島学

専門：成人心臓血管外科・末梢血管の外科治療

資格：日本外科学会専門医・心臓血管外科専門医

心臓血管外科副部長：高井文恵

専 門：成人心臓大血管の外科治療・末梢血管の外科治療

循環器内科副部長：佐々木健一

専 門：心疾患の画像診断（シンチグラフィー・CT・MRI）

資 格：日本内科学会認定内科医・総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会専門医

連携スタッフ・臨床工学部主任：中島準仁

専 門：臨床工学・ME 機器・補助循環

資 格：臨床工学技士・体外循環技術認定士・ACLS assistant instructor・

連携スタッフ：田中 希

専 門：運動療法

資 格：健康運動指導士・ヘルスケアトレーナー・心臓リハビリテーション指導士

レジデント：岡野光真・木村祐樹・関原孝之・林秀幸・脊古裕太

(2) 概要

北野病院の心臓センターは救急からリハビリテーションまでの総合循環器診療を行っています。すなわち、緊急カテーテルを含む救急対応、CCUでの集中治療、循環器内科、心臓血管外科での手術、その後の内科的治療、更には心臓リハビリテーションを含む予防医学を実施することが出来ます。また、外科と内科は一つのチームとしてカンファレンス、手術、術後管理を行っています。あらゆる循環器疾患に対応し、先進医療を手掛け、さらには院内から院外にわたっての多職種によるチーム医療を構築して、全人的な医療を実践する指導的なセンターたることを目標に日々研鑽を積んでいます。

(3) 各分野の活動状況

a) 経皮的冠動脈インターベンション（PCI）：

負荷検査あるいは冠動脈造影時に計測した FFR（冠血流予備量比）によって心筋虚血を精査し、適応を判断したうえで実施している。PCI においては基本的に第 2 世代 DES を使用することがほとんどとなっているが、血管正常や患者背景によって BMS も選択し使用した。PCI 前後には IVUS（血管内超音波検査）を実施し、血管性状を評価した上で最適な治療を選択し実施している。

b) 不整脈カテーテル・アブレーション：

不整脈治療は、個々の患者さんの病状に応じた治療を選択している。不整脈に応じ、適切な抗不整脈薬を選び、病状に応じて、カテーテル・アブレーションを行っている。カテーテル・アブレーションはカルト 3、エンサイトシステムを活用し、慢性心房細動、器質的心疾患に伴う心室頻拍まで適応を拡大している。洞調律化に伴って心機能や運動耐容能が改善する症例を多数経験しており、積極的に洞調律化に取り組んでいる。

c) 心臓再同期療法

各種治療抵抗性心不全例や左心室壁運動の同期不全を有する心不全患者に対し、両心室ペーシングにて補正する心臓同期療法手術（CRT）を積極的に導入している。

d) 大動脈ステントグラフト：

腹部大動脈瘤のステントグラフトに加え、腸骨動脈や下肢動脈瘤のステントグラフト

治療に取り組んでいる。胸部大動脈瘤に対するステントグラフトは外科手術によるバイパス術（デブランチング）と同時にステントグラフト挿入を実施している。また、大動脈瘤の切迫破裂や大動脈解離の症例に対するステントグラフトも積極的に行っている。

e) 心臓リハビリテーション：

入院前の活動や退院後の活動希望調査を行い、運動療法を進めている。また、トレッドミルや心筋シンチ、心肺運動などの負荷試験を施行し、その結果を用いて運動処方を作成し、より具体的に個別指導を行っている。さらに、運動療法を中心に、2次予防のための教育を行い、退院後も心疾患の悪化を予防できるように指導している。

f) 高齢者心不全治療

高齢者心不全の治療においては自己管理（セルフケア）が重要である。2013年に当院に入院した心不全入院患者の検討では、75歳以上の患者が64%を占め、75歳以上の患者のうち独居、高齢同居患者が60%を占めることが判明した。また独居、高齢同居患者では、子供と同居する患者に比して再入院率が2.5倍上昇することも判明した。これまで当院では高齢心不全患者の入院治療早期から、ADL、認知機能、嚥下機能を維持するための離床リハビリ、自宅環境整備や介護認定申請等の退院支援、患者、家族、訪問看護師、介護士へのセルフケアの教育を開始し入院期間短縮と再入院防止に取り組み、平均入院日数は37.8日から19.2日に短縮したが、高齢独居、高齢同居患者の再入院率を十分に低下しなかった。セルフケアメンテナンスに加えセルフケアマネジメント実行のため「自己管理用紙」を一新し、症状、体重、血圧、脈拍などの記録に加え、異常所見を点数化して合計点数により早期受診、緊急受診するように改善した。さらに患者側からの受診要望に際して、病院側で速やかに受診を受け入れる体制を整備した。この「自己管理用紙」を使用した半年間の検討では再入院を2-3分の1に低減できる可能性が示されたが、現在さらに長期的な検討を行っている。

g) 心臓血管外科：

北野病院心臓センターの外科治療部門である心臓血管外科が開設され順調に稼動しています。当センターが他院と大きく異なる点は、内科医と外科医が常に同じ空間で、同じ目線で、循環器疾患に患っている患者様に対して最良・最適な検査・治療を選択すべく、内科・外科の垣根なく日々検討を行っていることです。手術後の患者さまであってもその治療内容が内科的なものが主体であれば、内科医が担当医に加わり治療に当たることもしばしばです。

外科医は内科的センスを身につけ、内科医は外科治療の適応・内容について造詣を深めることが、治療の幅を拡げ内科／外科の医療技術を双方向性に琢磨することが出来、その結果として患者さまへ還元できると確信しております

現在施行可能な手術対象疾患と手術内容は、下のとおりです。

1. 狭心症、心筋梗塞

多枝病変、左主幹部病変などの内科的治療が困難な症例に対し、冠動脈バイパス術を行います。人工心肺を用いたバイパス手術だけでなく、人工心肺を用いない、より侵襲の少ない心拍動下冠動脈バイパス術も行っています。人工心肺の使用の有無は、患者さまの状態に応じて決定しています。

2. 弁膜症

心臓内で血液の流れを制御している4つの弁（大動脈弁や僧帽弁など）の狭窄や閉鎖不全に対して内科での心不全治療が困難な例に対し、人工弁に置き換える弁置換術や自分の弁を修復する弁形成術を行っています。僧帽弁に対しては

形成術を第一選択としています。人工弁には機械弁と生体弁とがあり、両者の利点と欠点を把握したうえで患者さまの年齢等を考慮し、使い分けています。また、弁膜症に合併した心房細動という不整脈に対するメイズ手術も積極的に併用しています。

3. 胸部大動脈流、腹部大動脈瘤

高血圧、動脈硬化が原因で動脈が瘤状に拡張してしまう病気です。通常は無症状であることが多く日常生活に支障をきたしませんが、径が5cmを超えると破裂し大出血を起こし致命的となる危険性をはらんでいます。手術はこの破裂を未然に防ぐ予防手術であり、人工血管による置き換え（置換術）を行います。

4. 急性大動脈解離（解離性大動脈瘤）

主に高血圧が原因で大動脈の内膜が裂けてしまう病気で、激しい胸痛ないしは背部痛で発症します。裂けた部位によっては放っておくと二週間以内に半数以上の人が死亡すると言われていています。裂けた大動脈の部位に応じて、血圧を下げることを主体とした降圧治療や緊急手術（人工血管置換術）を行います。

5. 下肢閉塞性動脈硬化症

動脈硬化によって血管が細くなり血流が落ちてしまう病気で、下肢の冷感、歩行時のしびれや疼痛が主な症状です。狭窄を来たした部分や患者さまの症状に応じてカテーテルを用いて動脈を上げたり（内科）人工血管を用いたバイパス術（外科）を行っています。

(4) センターの実績

診療体制

a) 外来診療

下記、外来担当表の体制で、年間 26,909 人（初診 2,327 人、紹介 688 人）の外来診療を行った。

<外来担当表>

	月	火	水	木	金	土
1 診	猪子	春名	和泉	中根	猪子	
2 診	船迫	関原/ 木村/ 林	加藤	宮本	岡野 植山(午後)	交代/垣田/中川 /衣川
他					ペースメーカー外来(PM) 春名不整脈外来(PM)	

b) 2015 年診療実績

2015 年の診療実績は下記の通りである。

循環器科病床数：38（CCU 6 床）

CCU 入院患者数	369
急性心筋梗塞患者数	30
入院心不全患者数	317
循環器内科 年間入院患者数	1131
循環器内科 平均入院日数	9.8
心臓血管外科 年間入院患者数	86
心臓血管外科 平均入院日数	30.0
小児循環器 年間入院患者数	57
小児循環器 平均入院日数	12.8

トレッドミルまたはエルゴメーター負荷試験	977
ホルター心電図	998
経胸壁心エコー(生理検査室実施分)	7577
経食道心エコー(生理検査室実施分)	134
冠動脈造影検査	555
左心室造影件数	106
右心系造影件数	81
大動脈造影件数	106
血管内超音波検査	87
心筋生検	32
E P S (電気生理学的検査)	44
先天性心疾患の診断カテーテル	29
安静時心筋血流シフト	433
運動負荷心筋血流シフト	69
薬物負荷心筋血流シフト	291
肺血流シフト	51
冠動脈 CT	171
心臓 MRI	70
緊急 P C I	50
待期的 P C I	68
P T A	45
下大静脈フィルター挿入	8
ペースメーカー植え込み	55
I C D、CRT-D 植え込み	15
カテーテルアブレーション	134
C R T	11
心臓手術	57
C A B G	28
弁膜症手術	17
大動脈疾患、末梢動脈手術	37
大動脈ステントグラフト	32
心大血管疾患リハビリテーション患者数	414
心大血管疾患リハビリテーション実施件数	5325

c) 検査スケジュール

主な手術、検査の週間スケジュールは下記の通りである。

心臓血管外科手術：月、水曜
心臓カテーテル検査・治療：毎日（緊急は常時）
不整脈アブレーション：水、木曜
大動脈ステント留置術：火、金曜
心エコー・ホルター心電図・トレッドミル検査：毎日
心臓 RI 検査：月・木曜（午前）
冠動脈 CT 検査：火・木曜（午後）
心臓 MRI：木曜（午後）
心肺負荷試験：月曜（午前）
心臓リハビリテーション：毎日

d) 教育

年間を通してスーパーローテータが常時 2~4 名ずつ循環器内科で研修を行っている。また、年間 0~1 名のスーパーローテータが心臓血管外科で研修を行っている。後期レジデントは 5 名在籍しており、指導医の指導の下、救急外来やペースメーカー外来を含む外来診療に加えて、入院診療において心臓カテーテル検査・手術、デバイス手術にも携わっている。当院で後期研修を終了した 1 名は 2015 年 4 月に神戸大学医学部大学院に進学した。

e) 研究課題

心臓センター 循環器内科、不整脈科

1. 腎機能障害を合併したうっ血性心不全患者に対するトルバプタンの退院後外来継続投与による臨床的有用性の検討
(宮本 昌一、加藤 貴雄、和泉 俊明、猪子 森明)
2. 急性心不全に対する神経体液性因子抑制治療効果の検討—カルペリチドとニトログリセリンの比較—
(宮本昌一、中根英策、猪子森明)
3. 拡張不全患者に対する治療とその予後の検討(ACEI, ARB, β 遮断剤を中心に)
= 当院における患者を retrospective/prospective に検証する =
(猪子森明、春名徹也、宮本昌一、中根英策)
4. 心不全患者の運動療法における予後調査
(中根英策、田中 希、猪子森明)
5. AED(自動体外式除細動器)の波形検出率と心肺蘇生法についての研究
(中島準仁、猪子森明)
6. 非監視型運動療法の効果
(田中 希、中根英策、猪子森明)
7. 急性心筋梗塞後重症心不全患者に対する同種末梢血血管内皮前駆細胞治療の開発
(宮本昌一、猪子森明、藤田正俊)
8. トロポニン I を指標とした心疾患の治療の検討 (猪子森明、宮本昌一)
9. 冠動脈バイパス動脈グラフトとしての胃大網動脈の術後長期成績の検討 (宮本昌一、猪子森明、植山浩二)
10. 十分な運動負荷が困難な労作性狭心症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、春名徹也、猪子森明)
11. 拡張性心不全患者における予後規定因子の検討
(中根英策、田中希、猪子森明)
12. 慢性心房細動例において、運動耐容能の評価が治療方針決定につながる可能性
(春名徹也、中根英策、田中希、船迫 宴福、木村昌弘)
13. 心房細動に対するアブレーションの長期成績向上を目的とした薬学的アプローチ及びレジストリー (KPAF study)
(春名徹也、船迫 宴福、心臓センター臨床工学部)
14. 新しい抗凝固療法薬 抗 Xa 因子阻害薬 (Rivaroxaban 及び DU176B) の高リスク心房細動例に対する治療効果 (EXPAND study)
(春名徹也、猪子森明、宮本昌一、中根英策、船迫 宴福)
15. メタボリック症候群患者における血管内皮機能低下に対する治療戦略
(宮本昌一)
16. テクネチウム MIBI を用いた心不全治療反応性および運動耐容能変化の検討。
(加藤貴雄、猪子森明、中根英策、田中希)
17. 周産期心筋症発症頻度と予後に関する研究
(加藤貴雄、猪子森明、宮田明未、永野忠義、宮本昌一、生理検査室)
18. 慢性心不全離床リハビリ導入後の ADL 拡大困難患者に対する Waon 療法の有用性の検討

- (中根英策、田中希、猪子森明)
19. 虚血性心疾患の疾病管理プログラムとしての外来型心臓リハビリテーションの効果と普及方策に関する研究
(中根英策、田中希、猪子森明)
 20. 加速ベッドによる血管内皮機能改善を介した心不全の新しい治療法の開発
(宮本昌一、猪子森明)
 21. 心不全に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
 22. 閉塞性動脈硬化症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
 23. 肺高血圧症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
 24. 院外心停止患者に対する脳低体温療法の有効性予測因子の検討
(和泉俊明、猪子森明)
 25. MRI, CT を用いた右心機能評価法の確立
(和泉俊明、加藤貴雄)
 26. 膠原病性肺動脈性肺高血圧症の早期診断・治療による心機能改善効果の検討
(和泉俊明)
 27. 洞不全症候群のペースメーカー植込み後患者に対する運動負荷試験を用いた心拍数設定に関する検討
(中根英策、田中希、猪子森明、心臓センター臨床工学部)
 28. 冠血行再建術による心血管イベントリスクの減少効果を負荷心筋血流 SPECT を用いた虚血量定量で評価するための調査研究 (J-ACCESS IV)
(加藤貴雄)
 29. 原因不明の左室機能不全患者における心筋電子顕微鏡検査と心臓 MRI 検査併用の有用性の検討
(加藤貴雄、木村昌弘、福井聡)
 30. 心臓カテーテル検査・治療時における脳梗塞・塞栓合併症の研究 (加藤貴雄、井上秀昭、西田輝昭、三嶋司)
 31. 本態性高血圧患者に対するオルメサルタンとアジルサルタンの血圧日内変動性、腎機能、炎症・酸化マーカーに及ぼす影響の検討
(宮本 昌一、加藤 貴雄、猪子 森明)
 32. 血中・心嚢液中マイクロ RNA の生理学的意義の検討
(宮本 昌一、尾野 亘、猪子 森明)
 33. 慢性心不全に対する If チャネルブロッカー (Ivabradine) の効果 (ONO-1162 study)
(春名徹也、猪子森明、船迫 宴福)
 34. 心臓除細動器植え込み症例における遠隔モニタリングシステムの運用の意義
(春名徹也、船迫 宴福、心臓センター臨床工学部)
 35. 冠動脈ステント留置術後 12 ヶ月超を経た心房細動患者に対するワーファリン単独療法の妥当性を検証する多施設無作為化試験 (OAC-ALONE Study)
(春名徹也、船迫 宴福、和泉俊明、宮本昌一、中根英策、加藤貴雄、木村昌弘、猪子森明)
 36. 大動脈弁狭窄症患者に対する治療法選択とその予後を検討する多施設後ろ向きコホート研究 (CURRENT AS Registry)
(南野恵里、加藤貴雄、春名徹也、船迫 宴福、和泉俊明、宮本昌一、中根英策、木村昌弘、飯田淳、森島学、植山浩二、猪子森明)
 37. 慢性冠動脈疾患患者におけるイコサペント酸エチルの二次予防効果の検討 (RESPECT-EPA)
(宮本 昌一、和泉 俊明、猪子 森明)
 38. 腎機能障害を合併したうっ血性心不全患者に対するトルバプタン投与による臨床的有

用性の検討～トルバプタン 15mg/日と 7.5mg/日の用量比較によるうっ血所見消失効果の検討～

(宮本 昌一、加藤 貴雄、和泉 俊明、猪子 森明)

39. 抗血小板薬2剤内服中の PCI 後患者に対するエソメプラゾール投与が血小板機能に及ぼす効果の検討
(和泉俊明、猪子森明)
40. 北野病院における深部静脈血栓症患者の患者背景と治療についての実態調査
(和泉 俊明、猪子森明)
41. 左回旋枝閉塞時の心電図変化の検討 (岡野光真、加藤貴雄、猪子森明)
42. ミトコンドリア脱共役の心臓および全身に対する長期的影響の探索 (加藤貴雄、猪子森明) 代謝を軸とした多臓器連関による心不全発症メカニズムの解明
(加藤貴雄)
43. 日本における急性うっ血性心不全入院患者の多施設レジストリ及び前向きコホート研究 - Kyoto Congestive Heart Failure (KCHF) Study -
(加藤貴雄、春名徹也、船迫宴福、和泉俊明、宮本昌一、中根英策、森島学、植山浩二、猪子森明)
44. 脂質異常症患者における内皮機能 [Endo-PAT]、アルブミン尿に対する EPA 製剤 (エパデール) と EPA・DHA 製剤 (ロトリガ) の効果に関する研究
(宮本昌一、猪子森明)
45. 心不全増悪早期に外来受診行動を可能にする新たな心不全自己管理用紙による心不全再入院防止の効果の検討
(中根英策、猪子森明)
46. 血行再建術困難下肢閉塞性動脈硬化症に対する末梢血単核球細胞分画移植による血行再建術：先進医療 B としての臨床運用
(春名徹也、木村祐樹、猪子森明、腎臓内科：垣田浩子、鈴木洋行、武曾恵里)
47. 持続性心房細動例における心房細動適応現象と積極的洞調律化の意義
(春名徹也、船迫宴福、関原孝之)
48. 持続性心房細動例における拡張機能指標の意義：血行動態検査、洞調律直後のデータとの比較検討
(春名徹也、船迫宴福、岡野光昌、関原孝之、生理検査部)
49. 心房細動患者に対する抗凝固療法についての international registry (GLORIA II)
(春名徹也、船迫 宴福)
50. 心房細動患者に対する抗凝固療法についての international registry (GLRORIA III)
(春名徹也、船迫 宴福)
51. 心臓同期療法治療選択における擬似両室ペーシングと即時左室内圧測定の有用性
(春名徹也、船迫宴福、木村祐樹、関原孝之、心臓センター臨床工学部)
52. 生体電気インピーダンス法 (BIA) を用いた重症心不全患者管理の検討
(和泉俊明、中根英策、猪子森明)
53. 心電図異常の臨床的意義について～心エコー所見との比較～
(岡野光真、加藤貴雄、猪子森明)

心臓血管外科

1. 冠動脈バイパス術におけるグラフト評価としての Transit flow meter の有用性
(森島学、植山浩二、猪子森明)
2. 内視鏡を用いた大伏在静脈グラフト採取の利点と欠点
(森島学、植山浩二、猪子森明)
3. 開心術後テーブ状β受容体遮断薬貼付による循環動態安定性の検討
(森島学、植山浩二、猪子森明)
4. 高周波 ablation による肺静脈隔離の遠隔期成績
(植山浩二、森島学、猪子森明)

5. 閉塞性動脈硬化症に対する pedal bypass 成否の鍵を探る
(植山浩二、森島学、猪子森明)
6. 前尖逸脱に対する僧帽弁形成術の遠隔期成績
(森島学、高井文恵、植山浩二、猪子森明)
7. 胸部大動脈瘤手術における選択的脳灌流施行後の認知機能の変化
(高井文恵、森島学、植山浩二、猪子森明)
8. 重症虚血肢に対する pedal bypass の有用性
(森島学、高井文恵、植山浩二、猪子森明)

f)学会、研究会、講演会など

1. 加藤貴雄、野原隆司、猪子森明 経皮的冠動脈形成術後の負荷心筋血流イメージング検査の有用性 第112回内科学会総会 2015/4/10-12 (京都)
2. 岡野光真、加藤貴雄、春名徹也、猪子森明 85歳以上の高齢者における心筋シンチ結果と予後の関連性 第112回内科学会総会 2015/4/10-12 (京都)
3. 木村祐樹、船迫宴福、木村昌弘、加藤貴雄、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 第一中隔枝単独の急性心筋梗塞(AMI)により一過性の左脚ブロックを呈した1例 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2015 京都 2015/4/11 (京都)
4. 林 秀幸、木村昌弘、船迫宴福、加藤貴雄、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 たこつぼ型心筋症発症後に心尖部壁肥厚を来した5例の検討 医学生・研修医の内科学サミット2014
5. 加藤貴雄、河本章、塩井哲雄、木村 剛 生体内でのミトコンドリア機能の測定 第52回日本臨床分子医学会学術集会 2015/4/11-12 (京都)
6. 船迫宴福 病診連携における不整脈科医の役割—不整脈の非薬物治療— 北大阪プライマリケアミーティング in Moriguchi 2015/4/16 (大阪)
7. 春名徹也 不整脈専門医が留意する日常診療におけるポイント—心室性期外収縮から心房細動まで—北大阪プライマリケアミーティング in Moriguchi 2015/4/16 (大阪)
8. 木村昌弘、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、鄒 佳苗、岡野光真、飯田 淳、船迫宴福、加藤貴雄、中根英策、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 IVUSにて診断し、MRIにて継時的にフォローしえた膝窩動脈外膜囊腫の1例 Beyond Angiography Japan XX 2015/4/24 (大阪)
9. Eisaku Nakane, Nozomi Tanaka, Yuki Kimura, Hideyuki Hayashi, Takayuki Sekihara, Mitsumasa Okano, Kanae Su, Masahiro Kimura, Moritoshi Funasako, Takao Kato, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko シンポジウム An Attempt of Prevention from Hospital Readmission in Elderly Patients with Decompensated Heart Failure 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
10. Eisaku Nakane, Nozomi Tanaka, Yuki Kimura, Hideyuki Hayashi, Takayuki Sekihara, Mitsumasa Okano, Kanae Su, Masahiro Kimura, Moritoshi Funasako, Takao Kato, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko 口演 Living Alone or Living Only with a Spouse is an Independent Predictor of Readmission in Elderly Patients with Heart Failure 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
11. Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Eisaku Nakane, Takao Kato, Moritoshi Funasako, Masahiro Kimura, Kanae Su, Mitsumasa Okano, Yuki Kimura, akayuki Sekihara, Hideyuki Hayashi, Jun Iida, Manabu Morishima, Koji Ueyama, Tetsuya Haruna, Masatoshi Fujita2), Moriaki Inoko/ ポスター Elevated Pericardial Fluid Levels of Neuregulin-1 β are Involved in Patients with Unstable Angina 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
12. Mitsumasa Okano, Takao Kato, Masahiro Kimura, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Ryuji Nohara, Moriaki Inoko

- Department of Caediobascular Disease, Uji Hospital, Kyoto 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
13. Yuki Kimura, Mitsumasa Okano, Kanae Su, Masahiro Okano, Moritoshi Funasako, Takao Kato, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko Outcomes of Spontaneous Isolated Superior Mesenteric Artery Dissection 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
 14. 田中 希、中根英策、阿賀千香子、桂木優子、上坂建太、前田奈捕子、山田信子、和泉俊明、植山浩二、春名徹也、猪子森明 高齢者心不全患者治療における退院支援を含めた多職種カンファレンスの試み 第79回日本循環器学会総会 2015/4/24-26 (大阪)
 15. Mitsumasa Okano, Takao Kato, Masahiro Kimura, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Ryuji Nohara, Moriaki Inoko Normal Findings of Myocardial Scintigraphy in Patients over 85 Years of Age Still Predict Good Outcomes Nuclear Cardiology and Cardiac CT (ICNC) 2015/5/3-5 (Madrid, Spain)
 16. 加藤貴雄、岡野光真、林 秀幸、木村祐樹、関原孝之、木村昌弘、船迫宴福、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 産婦人科 宮田明未、永野忠義 周産期における心臓バイオマーカーの変化 第6回京都循環器内科カンファレンス 2015/5/9 (京都)
 17. 植山浩二、森島 学、飯田 淳 ポスター Utility and limit of evaluation for coronary bypass graft patency by intraoperative transit-time flow measurement ASCVTS2015/ 2015/5/11-14 (香港)
 18. 佐藤真治、加藤貴雄 高強度インターバルトレーニングが2型糖尿病患者のミトコンドリア機能に及ぼす効果 第58回日本糖尿病学会年次学術集会 2015/5/21-24 (山口)
 19. Sato S, Kato T Effects of High-intensity Interval Training on Mitochondrial Function in Patients with Type 2 Diabetes 2回日韓糖尿病フォーラム 2015/5/22 (山口)
 20. 宮本昌一 EPA・DHAの内皮機能への影響について 循環器による ω 3脂肪酸のネフィットを考える会 2015/5/15 (大阪)
 21. Hideyuki Hayashi, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Eisaku Nakane, Takao Kato, Masahiro Kimura, Kanae Su, Mitsumasa Okano, Takayuki Sekihara, Yuki Kimura, Manabu Morishima, Koji Ueyama, Tetsuya Haruna, *Masatoshi Fujita, Moriaki Inoko* Division of Cardiology, Uji Hospital, Kyoto, Japan Markedly Elevated Pericardial Fluid Levels of N-terminal Probrain Natriuretic Peptide Are Involved in Left Ventricular Systolic Dysfunction with Ischemic Heart Disease Undergoing Coronary Artery Bypass Grafting』 ESC Heart Failure 2015/5/23-26 (Sevilla, Spain)
 22. 関原孝之 治療 Phase に応じた利尿薬の使い分け～急性期、亜急性期、慢性期(自己内服調整を含む)～ 第15回北野心臓血管疾患研究会 2015/5/23 (大阪)
 23. 馬場隆行、片山亜希子、宮崎晋一、中根英策、田中 希、猪子森明 変時性不全患者に対するペースメーカーの心拍応答機能による運動耐容能の改善効果の検証 第25回日本臨床工学学会 2015/5/23～24 (福岡)
 24. Sato S, Kato T, Otsuki S, Tanaka S, Koshiyama H, Nohara R Effects of High-intensity Interval Training on Cardiovascular Adaption and Mitochondrial Function in Type 2 Diabetes American Society of Sports Medicine 62nd annual meeting May 26-30, 2015 (San Diego, CA, US)
 25. 和泉俊明 PCI患者に対する抗血小板療法とPPIの相互作用について エフィエント発売1周年記念講演会 2015/5/28 (大阪)
 26. 森島 学、飯田 淳、植山浩二 ポスター EVAR後に残存瘤壁感染を来したステントグラフト除去・人工血管置換術を施行した1例 43回日本血管外科学会学術集会 2015/6/3-5 (横浜)
 27. 森島 学、飯田 淳、植山浩二 口演 心外膜リードによる心臓再同期療法中に前縦

- 隔炎を来した一例 第58回関西胸部外科学会学術集会 2015/6/12-13 (岡山)
28. 植山浩二、飯田 淳、森島 学 ビデオ口演 パッチ形成術後29年目に、再発・新規の2か所のバルサルバ洞動脈瘤と大動脈弁閉鎖不全を来しBentall手術を行った一症例 第58回関西胸部外科学会学術集会 2015/6/12-13 (岡山)
 29. 久保田眞由美、佐藤真治、加藤貴雄、中山法子、本庶祥子、浜本芳之、大槻伸吾、牧田 茂、木村 穰、田中史朗 高強度インターバルトレーニングが2型糖尿病患者の運動時心機能に及ぼす影響 第40回日本運動療法学会 2015/6/13 (埼玉)
 30. 木村祐樹 Myocaedial Squeezingにより急性冠症候群を来した1例 木曜カンファレンス 2015/6/4 (大阪)
 31. 林 秀幸 帝王切開後から急速に心筋障害と僧帽弁閉鎖不全が進行した1症例 木曜カンファレンス 2015/6/4 (大阪)
 32. 和泉俊明 明日から役立つ高血圧の話 北心会総会 2015/6/6 (大阪)
 33. 和泉俊明 肺高血圧症～診断と治療の実際～大阪府薬剤師会学術集会 2015/6/6 (大阪)
 34. 片山亜希子 当院での遠隔モニタリングの取り組み～臨床工学技士としての視点～ 第9回天保山ハート倶楽部 2015/6/19 (大阪)
 35. 岡野光真、中根英策、木村昌弘、飯田 淳、船迫宴福、加藤貴雄、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 下壁急性心筋梗塞のPCI後に重篤な冠攣縮発作と急性僧帽弁閉鎖不全症を合併し、手術介入を必要とした一例 日本循環器学会近畿地方会 2015/6/20 (大阪)
 36. 木村祐樹、船迫宴福、林 秀幸、関原孝之、岡野光真、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 経皮的な中隔心筋焼灼術の治療対象である第一中隔枝の急性心筋梗塞(AMI)に伴い一過性左脚ブロックを呈した1例 日本循環器学会近畿地方会 2015/6/20 (大阪)
 37. 岩崎 駿、林 秀幸、中根英策、関原孝之、木村祐樹、岡野光真、鄒 佳苗、木村昌弘、船迫宴福、加藤貴雄、宮本昌一、春名徹也、飯田 淳、森島 学、植山浩二、猪子森明 帝王切開後から急速に心筋障害と僧帽弁閉鎖不全が進行した1症例 日本循環器学会近畿地方会 2015/6/20 (大阪)
 38. Moritoshi Funasako, Tetsuya Haruna, Nozomi Tanaka, Yuuta Seko, Takayuki Sekihara, Yuuki Kimura, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Masahiro Kimura, Kenichi Sasaki, Takao Kato, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko Categorizing Patients with Long-standing Atrial Fibrillation by Evaluating Exercise Capacity Helps in Determining Treatment Strategy European Heart Rhythm Association (EHRA) EURO PACE CARDIOSTIM 2015/6/21-24 (Milano, Italy)
 39. 船迫宴福 不整脈診療におけるカテーテルアブレーションの位置づけ 扇研究会 2015/6/27 (大阪)
 40. 宮本昌一 EPA・DHAの内皮機能への影響について ω3脂肪酸の有用性を考える会 2015/6/27 (大阪)
 41. 和泉俊明 実臨床における肺高血圧症の診断と治療～多科連携の重要性～ “若手呼吸器内科医と学ぶ肺高血圧塾” 2015/7/1 (大阪)
 42. 岡野光真、中根英策、猪子森明 下壁急性心筋梗塞のPCI後に重篤な冠攣縮発作と急性僧帽弁閉鎖不全症を合併し、手術介入を必要とした一例 第35回心筋梗塞研究会 2015/7/4 (東京)
 43. 加藤貴雄、林 秀幸、廣瀬紗也子、猪子森明 重症筋無力症に関連した心機能低下～自己免疫機序による心筋症～(シンポジウム) 第1回心筋症研究会 2015/7/4 一橋大学一橋講堂
 44. 加藤貴雄、中根英策、船迫宴福、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 心不全患者における心臓・骨格筋のミトコンドリア機能関連と予後 (シンポジウム) 第1回心筋症研究会 2015/7/4 (東京)

45. 林 秀幸、加藤貴雄、木村祐樹、関原孝之、岡野光真、船迫宴福、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 たこつぼ型心筋症発症後に一過性壁肥厚が生じた症例の検討 (シンポジウム) 第1回心筋症研究会 2015/7/4 (東京)
46. 臨床検査部 大西めぐみ、車 沙織、板垣晶子、石田誠子、井浦玉恵、心臓センター 林 秀幸、高井文恵、森島 学、中根英策、植山浩二、猪子森明 帝王切開後の感染が契機となった局所心筋障害に伴う僧帽弁逆流の一例 第117回UCG談話会 2015/7/4 (大阪)
47. 和泉俊明 症例提示 2 Professor Marius Hoepfer 肺高血圧症カンファレンス 2015/7/7 (大阪)
48. 森島 学、飯田 淳、植山浩二 口演 糖尿病患者に対する冠動脈バイパス術の検討 第20回日本冠動脈外科学会学術総会 2015/7/9-10 (京都)
49. 和泉俊明 血栓症に対する治療戦略 第34回北野ハートセミナー 2015/7/18 (大阪)
50. 中根英策、田中 希、林 秀幸、関原孝之、木村祐樹、岡野光真、鄒 佳苗、木村昌弘、船迫宴福、加藤貴雄、宮本昌一、春名徹也、猪子森明 ワークショップ 高齢心不全患者に対する再入院防止の試み 第21回日本心臓リハビリテーション学会 2015/7/18-19 (福岡)
51. 山田信子、中根英策、田中 希、井上裕子、久保麻友子、永原 守、金田恵美、福田美由紀、山内利香、三輪花連、本庶祥子、上坂建太、作井大介、萩原悠太、阿賀千香子、前田奈捕子、桂木優子、林 秀幸、和泉俊明、猪子森明 ポスター 経口摂取不良に対して食事対応に苦慮した重症心不全患者の一例—心臓リハビリチームの介入を通して— 第21回日本心臓リハビリテーション学会 2015/7/18-19 (福岡)
52. 春名徹也 リスクを有する心房細動患者の抗凝固療法—当施設におけるNOAC使用経験を踏まえて— SPAF Experts Meeting OSAKA 2015/07/24 (大阪)
53. 脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 冠攣縮性狭心症により失神をきたした2症例 第40回ペイエリアハートカンファレンス 2015/7/25 (大阪)
54. Yuki Kimura, Moritoshi Funasako, Tetsuya Haruna, Takao Kato, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko Temporal bi-ventricular pacing provides practical information on issues regarding CRT implantation 第30回日本不整脈学会、第32回日本心電学会 2015/7/28-31 (京都)
55. 岡野光真、加藤貴雄 Prognostic value of myocardial scintigraphy in elderly patients over 85 years 第24回日本心血管インターベンション治療学会 2015/7/30-8/1 (福岡)
56. 春名徹也 心房細動治療におけるカテーテルアブレーションの役割 Expert Meeting in Fukuoka 2015/8/1 (福岡)
57. 岡野光真 肺高血圧症と重度の三尖弁閉鎖不全症を合併した甲状腺機能亢進症の一例 京都大学関西心不全と不整脈カンファレンス 2015/8/8 (京都)
58. 春名徹也 日常診療における不整脈症例の管理ポイント 扇町循環器ネットワーク 2015/8/22 (大阪)
59. 猪子森明 高齢者心不全治療—失敗の本質と成功の秘訣— 扇町循環器ネットワーク 2015/8/22 (大阪)
60. 宮本昌一、和泉俊明、中根英策、佐々木健一、船迫宴福、岡野光真、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、脊古祐太、高井文恵、森島 学、植山浩二、春名徹也、猪子森明 大動脈分岐部に近い腹部瘤嚢状瘤および両側総腸骨癒合併症例に両側エクスクルーダレックとパワーリンクメインデバイスの併用が有用であった二症例 第10回Japan Endovascular Symposium 2015/8/27-28 (東京)
61. 春名徹也 心房細動とサムスカ 不整脈治療合併心不全治療を考える 2015/8/29 (大阪)
62. Okano M, Kato T, Miyata A, Nagano T, Inoko M Factors associated with increased levels of serum cardiac troponin during the peripartum period

- European Society of Cardiology (ESC) 2015/8/29-9/02 (London, U.K.)
63. Okano M, Kato T, Funasako M, Nakane E, Miyamoto S, Izumi T, Haruna T, Inoko M Significance of left ventricular hypertrophy detected by electrocardiography in an era when echocardiography is widely available European Society of Cardiology (ESC) 2015/8/29-9/2 (London, U.K.)
 64. Okano M, Kato T, Inoko M Determinants of electrocardiographic parameters for the left ventricular mass index on echocardiography European Society of Cardiology (ESC) 2015/8/29-9/2 (London, U.K.)
 65. 春名徹也 心房細動レジストリーから学ぶ Network Meeting 2015/9/9 (大阪)
 66. 宮本昌一 高齢者にも優しい大動脈瘤に対する血管内治療について 大阪心臓血管診療セミナー 2015/9/17 (大阪)
 67. 船迫宴福 不整脈治療の変遷と日常診療 Point&Tips～薬物療法の時代から根治の時代へ～ 門真市医師会講演会 2015/9/24 (大阪)
 68. 田中 希 チームで取り組む心不全増悪防止 循環器チーム医療を考える会 2015/9/28 (大阪)
 69. 中根英策、脊古祐太、林 秀幸、関原孝之、木村祐樹、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 入院早期のリハビリ導入と退院支援介入による高齢心不全患者の在日数短縮の試み 第 63 回日本心臓病学会 2015/9/18-20 (横浜)
 70. 宮本昌一、和泉俊明、中根英策、佐々木健一、船迫宴福、岡野光真、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、脊古祐太、高井文恵、森島 学、植山浩二、春名徹也、猪子森明、宇治病院循環器内科 藤田正俊 『心嚢液中ニューレグリン 1 β 濃度の上昇は不安定狭心症 BranuwalDI 型患者で関与している』 第 63 回日本心臓病学会 2015/9/18-20 (横浜)
 71. 春名徹也 『心房細動症例の管理—NOAC、そして、その次に—』 北大阪プライマリケアミーティング 2015/10/1 (大阪)
 72. 船迫宴福、春名徹也、脊古裕太、林秀 幸、関原孝之、木村祐樹、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 通電により一時的効果が得られたものの再発を認めた左心耳および右心耳基部由来心房頻拍症 2 症例の検討 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2015 2015/10/15-17 (福島)
 73. 岡野光真、春名徹也、内藤滋人、脊古祐太、木村祐樹、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Purkinje network が関与し、洞調律から incessant form にて出現するようになった OMI VT の 1 例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2015 2015/10/15-17 (福島)
 74. 関原孝之、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、猪子森明、春名徹也 『右心房脱血管部癒痕関連心房粗動と考えられたが右心房中隔低電位領域が主座であった大動脈弁置換術後心房粗動の 1 例』 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2015 2015/10/15-17 (福島)
 75. 脊古裕太、船迫宴福、春名徹也、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 PLSVC 内局所通電では効果が得られず PLSVC の隔離が有効であった持続性心房細動の 1 例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2015 2015/10/15-17 (福島)
 76. 和泉俊明 浮腫の鑑別診断と治療～下肢静脈血栓症の最近の治療～ 第 122 回北区医師会学術講演会 2015/10/17 (大阪)
 77. 森島 学、高井文恵、植山浩二 ポスター 当院の冠動脈バイパス術における使用動脈グラフトの検討 第 68 回日本胸部外科学会定期学術集会 2015/10/17-20 (神戸)
 78. 加藤貴雄、中根英策、野原隆司、猪子森明 心不全患者における心臓リハビリテーションと心臓・骨格筋ミトコンドリア機能と予後の評価 (シンポジウム) 第 18 回日本心不全学会 2015/10/22-24 (大阪)
 79. 関原孝之、加藤貴雄、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名

- 徹也、猪子森明 心エコー図上の右心負荷所見はトルバプタン投与の急性期反応の予測因子である 第 18 回日本心不全学会 2015/10/22~24 (大阪)
80. 中根英策、船迫宴福、佐々木健一、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 高齢心不全患者の再入院防止を目指した多職種での取り組み 第 18 回日本心不全学会 2015/10/22-24 (大阪)
 81. 岡野光真、加藤貴雄、脊古祐太、林 秀幸、関原孝之、木村祐樹、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 高齢者における心筋シンチの有用性 第 20 回関西心臓核医学セミナー 2015/10/31 (大阪)
 82. 春名徹也 ー心房細動患者の管理ー NOAC とカテーテルアブレーションをどう使うか 北野病院の経験から 循環器疾患地域連携セミナー 2015/11/4 (大阪)
 83. Yasuda M, Iwanaga Y, Kato T, Izumi T, Inuzuka Y, Nakamura T, Kawamura T, Ikeguchi S, Inoko M, Kurita T, Miyazaki S Risk stratification for ventricular tachyarrhythmias in patients with cardiac sarcoidosis by cardiac magnetic resonance imaging AHA Scientific Session 2015 Nov 7-11, 2015 (Orland, Florida, USA.)
 84. 木村祐樹 Myocaedial Squeezing により急性冠症候群を来した 1 例 第 14 回 OSAKA-SOKs 2015/11/12 (大阪)
 85. 中根英策、板原 夢、高橋 萌、吉田 都、阿賀千香子、山田信子、田中 希、上坂建太、岡崎佐知子、猪子森明 地域との連携による高齢心不全患者の再入院防止のための試み 第 16 回日本クリニカルパス学会 2015/11/13~14 (東京)
 86. 木村祐樹 並存疾患の多い高齢者の虚血性心疾患にどう介入するか熟考を要した 2 症例 第 16 回北野心臓血管疾患研究会 2015/11/14 (大阪)
 87. Tetsuya Haruna, Moritoshi Funasako, Nozomi Tanaka, Yu-ta Seko, Takayuki Sekihara Yu-ki Kimura, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Masahiro Kimura, Kenichi Sasaki, Takao Kato, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko Regarding Exercis Capacito Patent with Long-standing Atria Fibllatio Helps in Determining Treatment Strategy Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Sessions 2015/11/19-22 (Melbourne, Australia)
 88. Moritoshi Funasako, Yuuta Seko, Hideyuki Hayashi, Takayuki Sekihara, Yuuki Kimura, Mitsumasa Okano, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko, Tetsuya Haruna Recurent cases after effective ablation of atrial tachycardia originating from the left and right atrial appendages Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Sessions 2015/11/19-22 (Melbourne, Australia)
 89. Takayuki Sekihara, Tetsuya Haruna, Moritoshi Funasako, Yuuta Seko, Yuuki Kimura, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko A Case of Pseudo Incisional SCAR-RELATED Atrial Flutter in a Patients with Prosthetic Aortic Valve Replacement Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Sessions 2015/11/19-22 (Melbourne, Australia)
 90. 加藤貴雄、中根英策、船迫宴福、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 心不全患者における心臓・骨格筋のミトコンドリア機能連関と予後 第 15 回日本ミトコンドリア学会年会 2015/11/19-20 (福井)
 91. 宮本昌一 当院における大動脈瘤に対する血管内治療の現状～周術期 DVT 治療を含めて～ 第 13 回新 SONES 会 2015/11/19 (大阪)
 92. 岡野光真、加藤貴雄、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 急性心筋梗塞発症を契機に大動脈炎症候群の診断に至り、血管病変と血管炎の病勢との関与が示唆された一例 第 29 回日本冠疾患学会 2015/11/20-21 (札幌)
 93. 木村祐樹、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 頻脈性心房細動を契機とし Myocardial

- Squeezing による急性心筋梗塞を来した肥大型心筋症の 1 例 日本冠疾患学会
2015/11/20~21 (札幌)
94. 森島 学、高井文恵、植山浩二 当院におけるオフポンプ冠動脈バイパス術の検討
冠疾患学会 日本冠疾患学会 2015/11/20-21 (札幌)
 95. 岡野光真、中根英策、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、船迫宴福、佐々木
健一、高井文恵、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 重
度の三尖弁閉鎖不全症と右心不全を合併した甲状腺機能亢進症の一例 第 120 回日
本循環器学会近畿地方会 2015/11/28 (大阪)
 96. 木村祐樹、脊古祐太、林 秀幸、関原孝之、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、高井
文恵、中根英策、森島 学、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、植山浩二、猪子森明 右
室心尖部壁運動低下を伴うたこつぼ型心筋症の一例 第 120 回日本循環器学会近畿
地方会 2015/11/28 (大阪)
 97. 関原孝之、船迫宴福、脊古祐太、木村祐樹、林 秀幸、岡野光真、佐々木健一、中根
英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 自律神経により Breakout 部位が変
動し、その際に洞停止を繰り返す洞房結節の一例 第 120 回日本循環器学会近畿地方
会 2015/11/28 (大阪)
 98. 林 秀幸、中根英策、脊古祐太、関原孝之、木村祐樹、岡野光真、佐々木健一、宮本
昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 カベルゴリン内服が奏功した周産期心筋症
の一例 第 120 回日本循環器学会近畿地方会 2015/11/28 (大阪)
 99. 宮本昌一、和泉俊明、中根英策、佐々木健一、船迫宴福、岡野光真、木村祐樹、関原
孝之、林 秀幸脊古祐太、高井文恵、森島 学、植山浩二、春名徹也、猪子森明
Medtronic closed seminar 片側総腸骨動脈閉塞における経皮的血管形成術によりア
クセスを是正することにより腹部ステントグラフト内挿術を施行しえた 2 症例
COMPELEX PERIPHERAL ANGIOPLASTY CONFERENCE 2015 2015/11/27~
27 (愛知)
 100. 木村祐樹、船迫宴福、春名徹也、脊古祐太、関原孝之、林秀幸、岡野光真、佐々
木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Antidromic AVRT の 2 例 第
23 回臨床難治性不整脈研究会 2015/12/12 (大阪)
 101. 和泉俊明 高齢者高血圧治療における OD 錠での治療意義 第 14 回天満
Night Meeting 2015/12/16 (大阪)
 102. 猪子森明 高齢者心不全の病態について 第 14 回天満 Night Meeting
2015/12/16 (大阪)
 103. 中根英策 高齢者心不全における地域連携について 第 14 回天満 Night
Meeting 2015/12/16 (大阪)
 104. 林 秀幸、木村昌弘*、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、岡野光真、船迫宴福、佐々
木健一、加藤貴雄*、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 *京都
大学医学部附属病院循環器内科 たこつぼ型心筋症発症後に左室壁肥厚を来し、心
尖部瘤形成が見られた一例；当院でのたこつぼ型心筋症発症後の左室壁肥厚の検討を
含めて 第 14 回京都心血管疾患フォーラム 2016/1/9 (京都)
 105. 脊古祐太、船迫宴福、木村祐樹、関原孝之、林 秀幸、岡野光真、佐々木健一、
中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 持続性心房細動アブレーシ
ョン後の mitral flutter に対して、Mitral isthmus line 未完成後、Anterior line 作成
が有効であった 1 例 第 28 回臨床不整脈研究会 2016/1/9 (東京)
 106. 中根英策 高齢心不全患者の当院での取り組み～多職種による院内・地域連携～
港区ケアマネ地域連絡会 2016/1/20
 107. 春名徹也 座談会 カテーテルアブレーションにおける抗凝固療法の注意点
Thrombosis Expert Meeting 2016/1/23 (愛知)
 108. 岡野光真、船迫宴福、中根英策、春名徹也、猪子森明 蘇生後の前壁 OMI 症例
に対して、LMT PCI や心 VT アブレーション治療等の重症管理を行い、良好な転帰を
迎った一例 近畿ハート倶楽部 2016/1/23 (大阪)

109. 船迫宴福 アブレーション後再発を認めた左心耳基部由来心房頻拍症に対するアプローチの検討 AKW47 2016/1/23 (大阪)
110. 関原孝之、船迫宴福、脊古祐太、木村祐樹、林 秀幸、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 若年者心房細動の一例 大阪木曜カンファランス 2016/1/28 (大阪)
111. 宮本昌一 高齢者にも優しい大動脈瘤に対する血管内治療～日々進化する技術～ 冠動脈疾患を考える会 2016/1/29 (大阪)
112. 和泉俊明 冠動脈疾患患者の治療状況と脂質異常症治療の現状～北野病院の現状～ 冠動脈疾患を考える会 2016/1/29 (大阪)
113. 木村祐樹、春名徹也、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 カテーテルアブレーションに関連して ST 上昇を来した症例の検討 京都関西心不全と不整脈カンファレンス 2016/1/30
114. 宮本昌一 当院循環器疾患患者における SGLT2 阻害薬の使用経験 糖尿と循環器疾患を考える会 2016/2/4 (大阪)
115. 中根英策 高齢者心不全における地域連携について 糖尿と循環器疾患を考える会 2016/2/4 (大阪)
116. 関原孝之、船迫宴福、脊古祐太、木村祐樹、林 秀幸、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 ICD 植込み後の心不全治療に両室ペーシングスタディの LV dp/dt 評価が有効であった一例 第 8 回植込みデバイス関連冬季大会 2016/2/5-7 (福岡)
117. 林 秀幸、船迫宴福、脊古祐太、木村祐樹、関原孝之、岡野光真、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明、春名徹也 心房リード留置に難渋し、MRI 非対応とした dual chamber ペースメーカーの一例 第 8 回植込みデバイス関連冬季大会 2016/2/5～7 (福岡)
118. 臨床検査部 石田誠子、尾花綾乃、大西めぐみ、車 沙織、板垣晶子、土井千賀子、井浦玉恵、下浦裕佳子 心臓センター 森田 元、関原孝之、木村祐樹、中根英策、猪子森明 左室心尖部巨大血栓の一例 第 118 回 UCG 談話会 2016/2/6 (大阪)
119. 高井文恵、森島 学、植山浩二 ポスター 下肢血行再建における内膜摘除術の有用性 第 46 回 日本心臓血管外科学会学術総会 2016/2/19-21 (愛知)
120. 宮本昌一 当院心臓センターにおける SGLT2 阻害薬の使用経験について Diabetes Symposium in OSAKA 2016/2/20 (大阪)
121. 中根英策、田中 希、板原 夢、高橋 萌、阿賀千香子、山田信子、吉田 都、上坂建太、安井久美子、岡崎佐知子、猪子森明 高齢独居と高齢同居は心不全再入院の独立した規定因子である 日本心臓リハビリテーション学会第 1 回近畿地方会 2016/2/27 (京都)
122. 宮本昌一 心臓センターにおける SGLT2 阻害薬による使用経験 SGLT2 阻害薬を考える会～循環器医の立場から～ 2016/3/9
123. 船迫宴福 カテーテル治療と心電図～知っていて損はない知識講座～ コメディカル向け EP 講演会 2016/3/12
124. 春名徹也 心房細動患者の管理—NOAC とカテーテルアブレーションをどのように使うか— 東淀川区学術講演会 2016/3/17 (大阪)
125. Tetsuya Haruna, Moritoshi Funasako, Nozomi Tanaka, Yuta Seko, Yuki Kimura, Takayuki Sekihara, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko/ Exercise Capacity and Neuro-hormonal Status Provide Indications about Suitability of an Aggressive Sinus Maintenance for Patients with Long-persistent Atrial Fibrillation 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
126. Tetsuya Haruna, Nozomi Tanaka, Yuta Seko, Yuki Kimura, Takayuki Sekihara, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Moritoshi Funasako, Kenichi

- Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko How Self-Adjustment to Atrial Fibrillation Works in Patients with Long-persistent Atrial Fibrillation 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
127. Eisaku Nakane, Nozomi Tanaka, Yuta Seko, Hideyuki Hayashi, Takayuki Sekihara, Yuki Kimura, Mitsumasa Okano, Moritoshi Funasako, Kenichi Sasaki, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko Collaboration in Medical and Nursing Care to Prevent Hospital Readmission in Elderly Patients with Decompensated Heart Failure 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
128. Yuki Kimura, Tetsuya Haruna, Yuta Seko, Hideyuki Hayashi, Takayuki Sekihara, Mitsumasa Okano, Moritoshi Funasako, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Moriaki Inoko Temporal Bi-ventricular Pacing Provides Practical Information on Issues with Cardiac Resynchronization Therapy 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
129. Takayuki Sekihara, Takao Katoh, Yuta Seko, Yuki Kimura, Hideyuki Hayashi, Mitsumasa Okano, Moritoshi Funasako, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna, Moriaki Inoko An Echocardiographic Finding of Right Ventricular Overload is a Predictor of an Acute Increase in Urine Output Due to Tolvaptan 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
130. 井浦玉恵⁴、加藤貴雄¹、宮田明未²、永野忠義²、猪子森明³、石田誠子⁴、板垣晶子⁴、車 紗織⁴、大西めぐみ⁴、尾花綾乃⁴、土井千賀子⁴ 京都大学医学部附属病院、²北野病院産婦人科、³北野病院心臓センター、⁴北野病院 周産期における心機能および心臓バイオマーカーの変化 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
131. Masayuki Shiba, Takao Kato¹, Moritoshi Funasako², Eisaku Nakane², Shoichi Miyamoto², Toshiaki Izumi², Tetsuya Haruna², Moriaki Inoko² ¹Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, Kyoto University, ²Cardiovascular Center, Tazuke Kofukai Medical Research Institute, Kitano Hospital, Osaka Association between Psoriasis Vulgaris and Coronary Heart Disease in a Hospital-based Population in Japan 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
132. Kawamura T, Iwanaga Y, Yasuda M, Nakamura T, Kato T, Izumi T, Inuzuka Y, Ikeguchi S, Inoko M, Kurita T, Miyazaki S Diagnostic and Prognostic Values of Serum Angiotensin-converting Enzyme Level in Cardiac Sarcoidosis 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
133. Nakagawa Y, Kuwahara K, Minamino N, Kato T, Kinoshita H, Yamada C, Inazumi H, Nakao K, Kimura T Mir-30-GALNTs Axis-mediated Regulation in Glycosylation and Secretion of proBNP in the Failing Heart 第 80 回日本循環器学会 2016/3/18-20 (宮城)
134. 木村祐樹、春名徹也、脊古祐太、関原孝之、林 秀幸、岡野光真、船迫宴福、佐々木健一、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、猪子森明 Antidromic AVRT の 2 例 第 9 回関西 EP カンファレンス 2016/3/26 (大阪)

g) 研究費

1. 加藤貴雄 平成 26 年度 日本心臓リハビリテーション学会若手研究助成金 心不全患者における心筋および骨格筋ミトコンドリア機能と運動耐容能・予後の評価
2. 村昌弘 平成 26 年度第 1 回北野研究奨励金 左室機能不全患者における心筋電子顕微鏡検査と心臓 MRI 検査併用の有用性の検討
3. 加藤貴雄 平成 26 年度 第 2 回北野研究奨励金 トランスオミクス解析を用いた疾病モデルにおける多臓器連関の検討

h) 論文

原著・症例報告

- 1 Shoichi Miyamoto, Shunsuke Usami*, Yasuhide Kuwabara*, Takahiro Horie*, Osamu Baba*, Daihiko Hakuno*, Yasuhiro Nakashima*, Masataka Nishiga*, Masayasu Izuhara*, Tetsushi Nakao*, Tomohiro Nishino*, Yuya Ide*, Fumiko Nakaseki*, Jun Wang*, Koji Ueyama, Takeshi Kimura*, Koh Ono*. *Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of medicine, Kyoto University. "Expression Patterns of miRNA-423-5p in the Serum and Pericardial Fluid in Patients Undergoing Cardiac Surgery" PLOS ONE Research Article doi:10.1371/journal.pone.0142904 November 12, 2015
- 2 Takao Kato^{1,2}, Sayako Hirose¹, Shogo Kumagai¹, Akihiko Ozaki³, Sadayuki Matsumoto³, Moriaki Inoko¹. ¹Cardiovascular Center, Tazuke Kofukai Medical Research Institute, Kitano Hospital ²Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, Kyoto University ³Department of Neurology, Tazuke Kofukai Medical Research Institute, Kitano Hospital Electrocardiography as the First Step for the Further Examination of Cardiac Involvement in Myasthenia Gravis. Hindawi Publishing Corporation BioMed Research International Volume 2016, Article ID 8058946, 4page
- 3 Kato T, Hirose S, Kumagai S, Ozaki A, Matsumoto S, Inoko M. Electrocardiography as the first step for the further examination of cardiac involvement in myasthenia gravis Biomed Res Int 2016;2016:8058946
- 4 Shiba M, Kato T, Funasako M, Nakane E, Miyamoto S, Izumi T, Haruna T, Inoko M. Association between psoriasis vulgaris and coronary heart disease in a hospital-based population in Japan PLOS One 2016; 11: e0149316.
- 5 Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Nagao K, Inada T, Murakami T, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Sakata R, Kimura T; CURRENT AS registry Investigators. Initial Surgical versus Conservative Strategies in Patients with Asymptomatic Severe Aortic Stenosis J Am Coll Cardiol 2015 Dec 29;66(25):2827-38.
- 6 Kawamoto A,[#] Kato T,[#] Shioi T, Okuda J, Kawashima T, Tamaki Y, Niizuma S, Tanada Y, Takemura G, Narazaki M, Matsuda T, Kimura T. Measurement of technetium-99m sestamibi signals in rats administered a mitochondrial uncoupler and in a rat model of heart failure PLoS One 2015 Jan 16;10(1):e0117091..
- 7 Kawamoto A, Kato T, Minamino-Muta E, Okano Y, Shioi T, Kimura T. Relationships between nutritional status and markers of congestion in patients with pulmonary arterial hypertension Int J Cardiol 2015;187:27-28.
- 8 Kato T, Nakane E, Funasako M, Miyamoto S, Izumi T, Haruna T, Nohara R, Inoko M. A potential linkage between mitochondrial function of the heart and leg muscles in patients with heart failure Int J Cardiol 2015;188:67-69.
- 9 Sato S, Kato T, Otsuki S, Tanaka S, Koshiyama H, Nohara R. Technetium-99m sestamibi retention in skeletal muscles: a potential indicator of mitochondrial function and anaerobic threshold in patients with type 2 diabetes The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine 2015;4:223-230.
- 10 Kato T, Izumi T, Sekihara T, Inoko M. Simultaneously-acquired myocardial perfusion, metabolism, and function after ACS Internal Med. 2015;54(15):1945-6.
- 11 中根英策、重田由美、吉田 都、高橋 萌、萩原悠太、阿賀千香子、板原 夢、

- 山田信子、作井大介、田中 希、桂木優子、上坂建太、前田奈補子、飯田 淳、和泉俊明、猪子森明 多職種介入による高齢心不全患者の在院日数短縮への試み 日本クリニカルパス学会誌 2015; Vol.17 No.2:169-173
- 1 2 司会：猪子森明、症例提示：木村祐樹、指定討論者：船迫宴福、辰野健太郎（神経内科）、小松研一（神経内科）、松崎直美（病理診断科）、指定討論者、特別講演：松山高明（国立循環器病研究センター臨床検査部臨床病理科）
症例検討『脳症を伴った急性心筋炎の1例』 第207回近畿地方会併催専門医部会教育セミナーCPCまとめ 日本内科学会雑誌 2015；104：224-3354
- 1 3 Suu K, Kato T, Inoko M. A 79-year-old man with a 'niveau' on a chest radiograph BMJ Case Rep 2015; doi: 10.1136/bcr-2014-208423.

著書

- 1 戸田弘紀 特発性三叉神経痛に対する神経血管減圧術新 NS now 6 痛みの手術 6 巻メジカルビュー社 2016
- 2 戸田弘紀 顔面神経麻痺の分類脳神経外科診療プラクティス 3 脳神経外科医のための脳機能と局在診断 3巻 P265-267 文光堂 2015
- 3 戸田弘紀 顔面神経麻痺の評価 3巻 P268-270 文光堂 2015
- 4 多喜純也（波多野武人編）脳腫瘍まるごと図解 ケアにつながる脳の見かた P90-112 株式会社照林社 2016
- 5 和泉俊明 肺高血圧症の臨床：診断と治療 大阪府薬雑誌 2015; Vol. 66, No. 10:33-42.
- 6 Yusuke Morita, Takao Kato, Moriaki Inoko (2015). Hypercholesterolemia as a risk factor for catheterization-related cerebral infarction: A literature review and a summary of cases. Hypercholesterolemia, ISBN 978-953-51-4105-1, InTech. (Chapter)
- 7 春名徹也 『難治性不整脈診療—エキスパートのアプローチ—』 臨床難治性不整脈研究会編集 中外医学社 2016.03
- 8 岡野光真、春名徹也 Ch.6 心不全に対するデバイス治療 1 心不全に対する CRT の適応 Topic 6 ICD の適応となる患者の自動車運転について 2 ストーム症例への総合的治療戦略 ストームの治療 Case7 合併する心室性不整脈に対照的な反応がステロイド投与急性期に観察された心臓サルコイドーシスの2例
- 9 宮本昌一 『高齢者にも優しい大動脈瘤に対する血管内治療～二次予防における EPA・DHA 製剤の意義を絡めて～』 大阪市中央区東医師会月報 平成 27 年 6 月号 5-6